

コンプライアンス研修 ～体罰（暴言）の根絶について～

<体罰編>

「徳島県立総合教育センターHP」より引用

○ケース2

A教諭は厳しい指導で有名で、練習中に部員はよく涙を浮かべていた。そんなある日、私は、A教諭が体育館の器具庫で部員を正座させ、激しく罵っている姿をたまたま見かけてしまった……。



○問題点

○対策

○対策を行うことによる効果など

<言葉遣い編>

教員の言葉遣いは、子どもに多大な影響を及ぼします。知らず知らずのうちに、言葉遣いは教員に似てくるものです。言葉だけでなく仕草まで似てくることがあります。教師が「やばい」と言えば、いつしか子どもは、「やばい」をまねて繰り返します。一人の子どもがまねをし始めれば、学級全体に波及します。「先生もあんな言葉を使うんだ。だったら、私もちょっとまねしてみよう」となります。それがだんだんエスカレートして、聞くに堪えない言葉が飛び交う学級になってしまいます。言葉の乱れは、学級の乱れの始まりです。

「教員採用試験で求められる「国語力」 2019年度教員採用試験より」より

○次の言葉を丁寧な言葉に言い換えてみましょう

やばい →

まじ →

エグい →

だるい →

うるさい →